

公共政策研究科サステナビリティ学専攻 博士後期課程(博士(サステナビリティ学))

＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

2. 測定項目

- （１）入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）で求める能力・意欲が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （２）教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果を通じて、研究分野に関する最新の研究動向の把握と分析・検証を行う能力、調査・研究で得た情報をもとに高度な分析・評価を行う能力、学会誌などへの論文投稿と高いレベルの学術内容を有する博士論文作成を遂行する能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （３）ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める必要な能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、専攻会議とする。

4. 実施および公表

- （１）アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- （２）検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。